

新病院建設 News



患者サービス向上を 目指した検査室へ

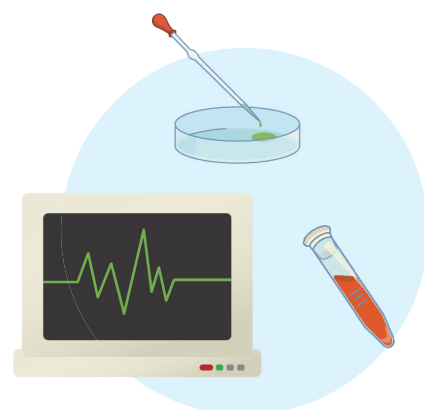
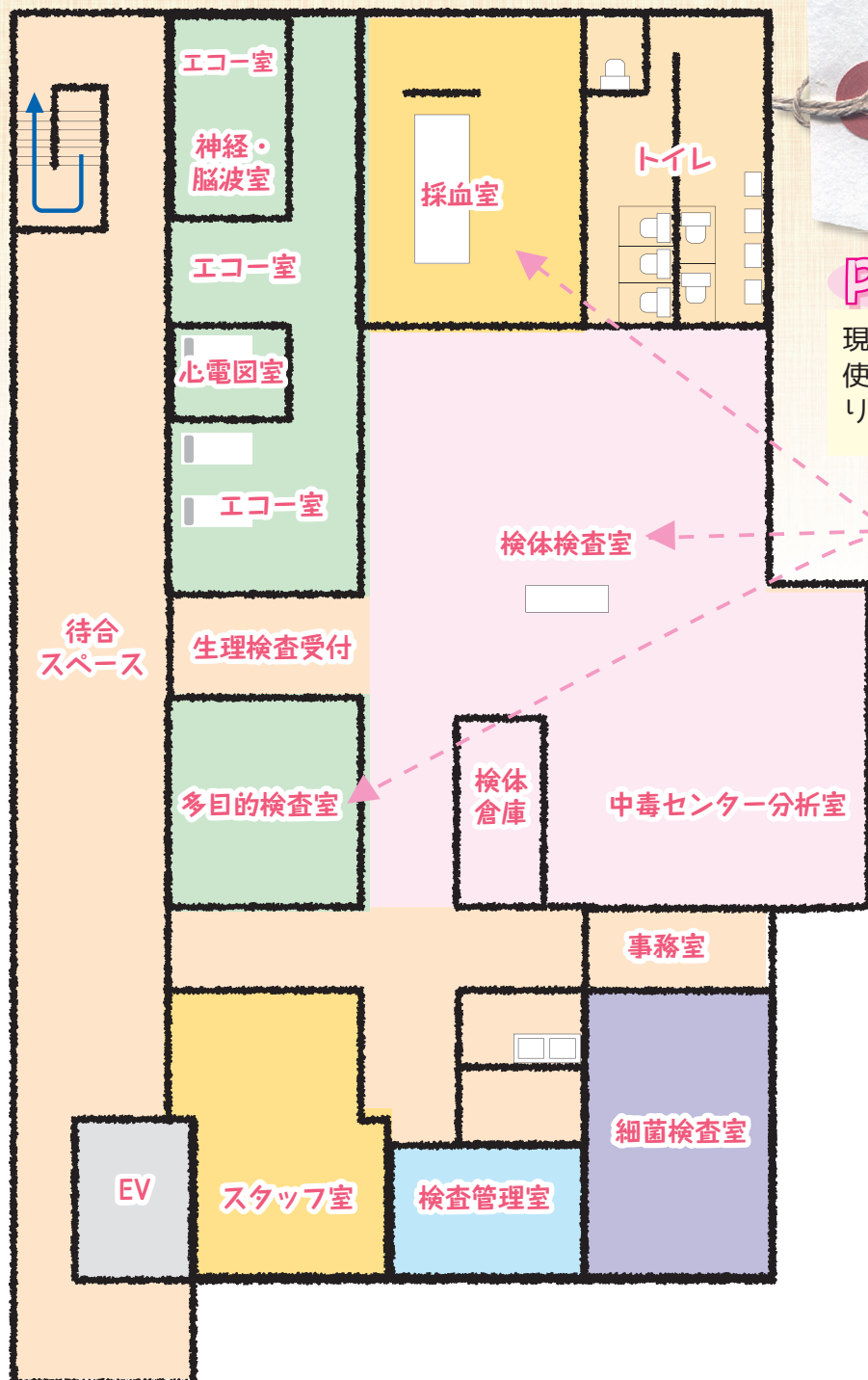
現在、外来採血室、生理機能検査室は2階、検体検査室は3階となっています。
新病院では、外来採血室、生理機能検査室、検体検査室を2階に隣接して配置します。

Point

現在のような2～3階へのリフトを使った検体搬送がなく動線が短くなり、迅速な結果報告が期待出来ます。

Point

外来採血室、生理機能検査室、検体検査室が隣接する事により、スタッフ間のコミュニケーションが今まで以上に図れます。そのため、患者情報の共有も容易になり患者サービス向上につながります。またスタッフ同士が自由に行き来でき、効率的な検査運営が期待できます。





引っ越しプロジェクトが
始動しました



- ↑ 引っ越し前後の診療体制を検討するため、医療機器の引っ越しに要する時間やメンテナンスがどの程度必要かを、各職場担当者や業者を交えて打ち合わせを行っています。
- ⇐ 患者さんの搬送や病棟の引っ越しについて、移転当日のスケジュールを検討している場面です。引っ越しが安全でスムーズに行えるように早い時期から万全の体制で臨んでいきます。

さらなる安心を

ひとことリレー

健和会と患者さんを



自動分析科

新大手町病院竣工に向けて、
新病院にかける意気込み・各部門の特徴を紹介します！

私たち自動分析科は「大手町病院の救急医療を支え患者サービス向上を目指す」新病院の検体検査室作りを検討してきました。検査室のレイアウト、自動分析装置の採用計画の中心には、若手中堅職員のアイデアを多く取り入れ、患者サービス向上のため、働く自分たちのための視点が多く取り入れられています。また、そこで働く私たち自身の知識、技術の向上が求められる事も実感しています。新しい検査室と共に私たち自身も成長し、健和会の理念や医療活動の発度・向上に貢献したいと考えています。